

平成 23 年 10 月 4 日

「IT 農業推進セミナー・農作業ロボット化実演会」  
開催要領

【背景・目的】

農業を取り巻く諸課題に対応するため、GPS(全地球測位システム)、GIS(地理情報システム)等の先端技術を活用した農作業の省力化、高精度化さらに無人化技術などによる新しい農業機械作業体系の研究開発及び普及の推進が求められています。

そこで、このような農業分野におけるITを活用した最先端の研究事例等をセミナーや実演会を通じて広く関係者に紹介することで、農業分野へのIT導入の普及促進を図ることを目的としています。

【日時】 平成23年11月8日(火) 10:30～15:30

【場所】 セミナー 十勝農業共済組合2F 会議室(帯広市川西町基線 59 番地 28)  
実演会 帯広市農業技術センター圃場(セミナー会場の道路向かい)  
実演会について、天候によっては内容が変更になることもあります。

【主催】 経済産業省北海道経済産業局、北海道、帯広市、(一般社)北海道IT推進協会

【共催】 北海道大学大学院農学研究院 ピークルロボティクス研究室・作物生産システム工学研究室  
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター  
(株)日立ソリューションズ

【協力】(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)  
(財)衛星測位利用推進センター(SPAC)

【申込方法・申込〆切】

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下まで E-mail 又は FAX にてお申し込みください。

申込先: 北海道 十勝総合振興局 農務課 農業経営係(担当: 竹内)

E-mail: takeuchi.yutaka@pref.hokkaido.lg.jp

FAX: 0155-22-0183

申込〆切: 平成23年10月20日(木)

定員: 130名(参加費無料)

【対象者】 農業者、農業関係者、IT事業者、支援機関等

【お問い合わせ先】

セミナー・実演会の全般的な内容について:

北海道経済産業局情報政策課(担当: 小林、近江)(TEL 011-700-2253)

北海道農政部技術普及課(担当: 山本)(TEL 011-204-5380)

無人トラクターの技術的内容について

北海道大学大学院農学研究院

ピークルロボティクス研究室(担当: 石井)(TEL 011-706-3626)

堆肥散布ロボットの技術的内容について:

北海道農業研究センター 情報広報課(TEL 011-859-9260)



## 【プログラム】

### IT農業推進セミナー(10:30～12:30)

10:30-10:35 主催者挨拶(帯広市)

10:35-11:15 【基調講演】「農業の自動化・ロボット化の現状と展望(仮称)」  
北海道大学大学院農学研究院 教授 野口 伸 氏

11:15-11:35 「農林水産省が実施する農業用ロボット実用化に向けたプロジェクト研究」  
農林水産省 農林水産技術会議事務局  
研究開発官(食料戦略)室 研究専門官 土原 健雄 氏

11:35-11:55 「堆肥散布ロボットの開発」  
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター  
水田作研究領域水田・園芸グループ 村上 則幸 氏

11:55-12:10 「農業情報管理システムの事例紹介」  
(株)日立ソリューションズ 社会システム第2本部  
主任技師 山形 典子 氏

12:10-12:30 「リモートセンシングを活用した可変施肥システムの実用化について(仮称)」  
(株)ズコーシャ 総合科学研究所  
GIS推進室 技師 横堀 潤 氏

(昼食は、各自ご用意ください。)

### 農作業ロボット化実演会(14:00～15:30)

#### ・準天頂衛星初号機[愛称:みちびき](QZS-1)による実証実験

JAXA、SPACが提供する衛星測位受信機を使用して、昨年9月に打ち上げられた準天頂衛星初号機「みちびき」の測位信号を利用した自動走行実演を行います。

#### ・無人トラクター2台による作業実演及び作業管理システム(仮)

北海道大学大学院農学院野口教授を中心として、現在開発中の自動農作業体系化技術の実演を行います。

#### ・堆肥散布ロボットによる作業実演(仮)

北海道農業研究センターが研究開発している、遠隔操作農作業ロボット(堆肥散布ロボット)の実演を行います。

実演会の成果の一部は、農林水産省委託プロジェクト研究「農作業の軽労化に向けた農業自動化・アシストシステムの開発」に帰属します。

注)実演会について、天候によっては内容が変更になることもあります。

注)駐車スペースに限りがありますので、自動車でご来場の場合は、できるだけお乗り合わせをお願いします。また、事故やトラブルなどについて、主催者及び事務局等は一切責任を負いません。

#### 【基調講演 講師紹介】

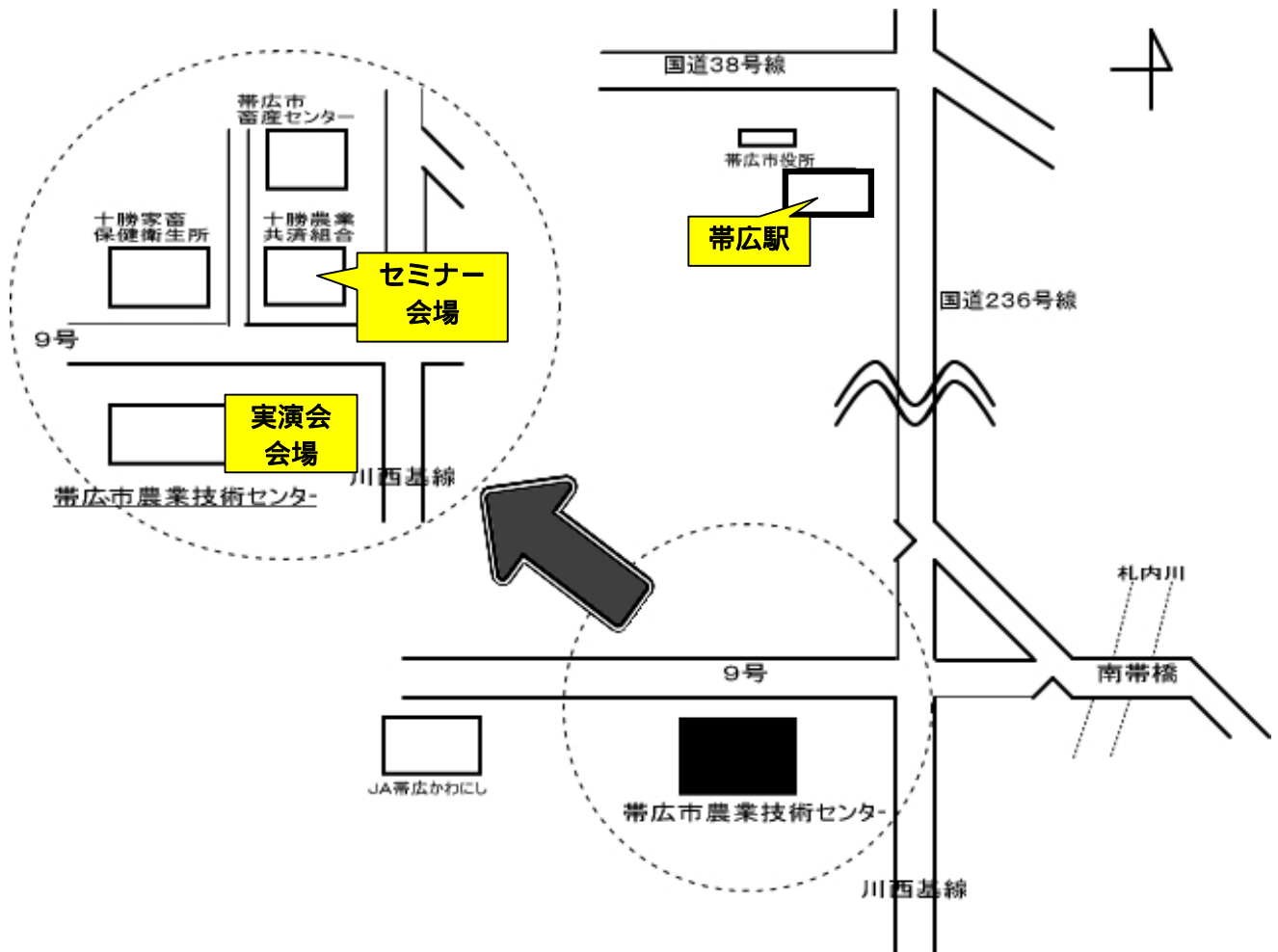
野口 伸(のぐち のぼる) / 北海道大学大学院農学研究院 教授

・1990年北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了(農業工学専攻)。2003年度から現職。

・農業用ロボット開発や衛星画像による農地情報収集など、生物生産の情報化とロボット化の研究に従事。

・2010年度、農林水産省の委託プロジェクト「農作業の軽労化に向けた農業自動化・アシストシステムの開発」に採択され、研究開発責任者としてロボット農業実用化に向けて取り組む。

【会場の地図・アクセス】



【会場】

セミナー 十勝農業共済組合 2F 会議室(帯広市川西町基線 59 番地 28)

実演会 帯広市農業技術センター 圃場(セミナー会場の道路向かい)

【アクセス】

バスの場合

十勝バス広尾線 バス停「川西」下車 徒歩約10分

自動車の場合

帯広駅から約20分。

駐車スペースに限りがありますので、自動車でご来場の場合は、できるだけお乗り合わせをお願いします。

なお、事故やトラブルなどについて、主催者及び事務局等は一切責任を負いません。

北海道 十勝総合振興局 農務課 農業経営係(担当:竹内) あて  
(E-mail: takeuchi.yutaka@pref.hokkaido.lg.jp FAX: 0155-22-0183)

## 【参加申込書】

IT農業推進セミナー・農作業ロボット化実演会

申込〆切: 10月20日(木)まで

企業・ 機関名				
参加者	所属		ふりがな	
	役職		氏名	
参加者	所属		ふりがな	
	役職		氏名	
ご連絡先	TEL			
	FAX			
	代表者 E-mail			

### 【申込方法】

必要事項をご記入の上、以下まで、E-mail 又はFAXにてお申し込みください。

北海道 十勝総合振興局 農務課 農業経営係(担当:竹内)

E-mail: takeuchi.yutaka@pref.hokkaido.lg.jp FAX: 0155-22-0183

実演会について、天候によっては内容が変更になることもあります。

会場の都合上、多人数参加の企業・機関等については、人数の調整をさせていただく場合があります。

定員に達しましたら、お断りさせていただく場合もあります。

### 【プレスの皆さまへ】

・当日の取材は自由です。

(なお、取材等を予定される場合には、以下の[ ]に を記載し、事前にお申し込みをお願いします。)

[ ] 当日、取材を予定しています。

### 【お問い合わせ先】

セミナー・実演会の全般的な内容について:

北海道経済産業局情報政策課(担当:小林、近江)(TEL 011-700-2253)

北海道農政部技術普及課(担当:山本)(TEL 011-204-5380)

無人トラクターの技術的内容について

北海道大学大学院農学研究院 ビークルロボティクス研究室(担当:石井)(TEL 011-706-3626)

堆肥散布ロボットの技術的内容について:

北海道農業研究センター 情報広報課(TEL 011-859-9260)